



平成 26 年 12 月 12 日

各 位

会社名 オカモト株式会社  
代表者名 代表取締役社長 岡本 良幸  
(コード番号 5122 東証第 1 部)  
問合せ先 取締役総務部長 有坂 衛  
(TEL. 03-3817-4121)

(訂正)「平成 25 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」  
の一部訂正について

当社は、平成 26 年 10 月 30 日付適時開示「不適切な会計処理の判明について」にてお知らせしましたとおり、過年度決算短信の訂正作業を進めてまいりました。

このたび、平成 24 年 8 月 3 日付「平成 25 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の訂正作業が完了しましたので、訂正内容についてお知らせいたします。

なお、訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には\_\_を付して表示しております。

以 上

(訂正後)



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日

上場会社名 オカモト株式会社 上場取引所 東  
コード番号 5122 URL <http://www.okamoto-inc.jp/>  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)岡本 良幸  
問合せ先責任者 (役職名)取締役経理部長 (氏名)高島 寛 (TEL)03-3817-4121  
四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	16,093	3.3	617	22.5	807	15.2	389	△22.2
24年3月期第1四半期	15,585	2.0	503	△25.5	701	△11.6	499	1.0

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 81百万円(△77.9%) 24年3月期第1四半期 367百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
25年3月期第1四半期	円 銭 3.72	円 銭 —
24年3月期第1四半期	4.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
25年3月期第1四半期	百万円 67,815	百万円 37,996	% 56.0
24年3月期	68,972	38,514	55.8

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 37,996百万円 24年3月期 38,514百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	円 銭 —	円 銭 3.75	円 銭 —	円 銭 3.75	円 銭 7.50
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	3.75	—	3.75	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	33,000	2.7	1,200	20.1	1,300	7.8	700	△18.5	6.68
通期	70,500	2.5	3,000	20.4	3,200	8.6	1,900	28.1	18.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	108,996,839株	24年3月期	108,996,839株
25年3月期1Q	4,814,318株	24年3月期	4,153,859株
25年3月期1Q	104,508,167株	24年3月期1Q	107,611,281株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
(4) 追加情報	<u>P. 4</u>
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 8
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 9
(4) セグメント情報等	P. 9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景として景気は緩やかに持ち直しつつあります。しかしながら、長期化する欧州の債務危機問題による世界経済の減速懸念や長期にわたる円高、原発問題に起因する電力供給不足等の影響は、輸出や企業収益の減少、企業心理の悪化等で景気に悪影響を及ぼす可能性があり、先行きは依然として不透明な状態で推移いたしました。

このような経営環境のなか、当社グループは引き続き、製造コストと営業経費の削減に取り組んでまいりましたが、原材料価格の高騰に加え、電気料金の値上げなどにより一層のコストアップが避けられない状況となりました。

結果、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は160億93百万円(前年同期比3.3%増)、営業利益は6億17百万円(前年同期比22.5%増)、経常利益は8億7百万円(前年同期比15.2%増)、四半期純利益は3億89百万円(前年同期比22.2%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## ① 産業用製品

一般用・工業用フィルムは市況が低迷したため売上減となりました。また、農業用フィルムは、災害後の受注前倒しがあり、売上大幅増となりました。壁紙は、昨年と比べ着工件数が増えたため売上増となりました。自動車内装材は、新車の販売が世界的に好調で、震災の影響があった昨年に比べ売上大幅増となりました。包装用テープは輸出産業の使用量が減少し売上減となり、工業用テープは一部好調な業種があったものの業界の低迷で売上減となりました。食品用ラップ等は、コンビニエンスストア向けが好調ながらスーパー・中食が低調なため売上減となりました。

以上により、当セグメントの売上高は94億79百万円(前年同期比4.3%増)、セグメント利益は3億72百万円(前年同期比6.6%増)となりました。

## ② 生活用品

コンドームは薄物の販売が好調で売上増となりました。除湿剤は気温が上がらず売上減となりました。手袋は、工業用・産業用は市況低迷の影響を受け売上減となりました。滅菌器は、昨年並みに推移しました。ブーツ・雨衣は、売場の拡販政策により定番化が進み、また、まとまった雨量があったため売上増となりました。シューズは市況低迷のため売上微減となりました。

以上により、当セグメントの売上高は66億14百万円(前年同期比1.9%増)、セグメント利益は5億85百万円(前年同期比23.1%増)となりました。

## ③ その他

当セグメントの売上高は0百万円(前年同期比99.1%減)、セグメント利益は29百万円(前年同期比36.8%減)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ① 資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産は678億15百万円で、前連結会計年度末と比べ11億56百万円減少しております。

流動資産は414億18百万円で、前連結会計年度末と比べ11億5百万円の減少となりました。これは主として、受取手形及び売掛金が22億10百万円減少し、たな卸資産全体で11億5百万円増加したことによるものです。

固定資産は263億97百万円で、前連結会計年度末と比べ51百万円の減少となりました。これは主として、投資有価証券が5億13百万円減少し、有形固定資産2億69百万円、その他2億26百万円が増加したことによるものです。

## ② 負債

当第1四半期連結会計期間末における総負債は298億19百万円で、前連結会計年度末と比べ6億38百万円減少しております。

流動負債は245億79百万円で、前連結会計年度末と比べ4億8百万円の減少となりました。これは主として、支払手形及び買掛金2億51百万円、未払法人税等6億33百万円、賞与引当金3億8百万円が減少し、その他が7億61百万円増加したことによるものです。

固定負債は52億39百万円で、前連結会計年度末と比べ2億29百万円減少しております。これは主として、その他が3億8百万円減少したことによるものです。

## ③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は379億96百万円で、前連結会計年度末と比べ5億18百万円減少しております。これは主として、自己株式2億6百万円、為替換算調整勘定1億88百万円が増加し、その他有価証券評価差額金が4億84百万円減少したことによるものです。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績につきましては、最近の決算短信(平成24年5月11日発表)により開示を行った業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この減価償却方法の変更による影響額は軽微であります。

## (4) 追加情報

### (不適切な会計処理について)

当社静岡工場において、不適切な会計処理が判明したことから、外部の専門家で構成される第三者委員会を設置し調査を進めてまいりました。

その結果、過去に行われた取引の一部に関して不適切な会計処理が確認されました。

### (訂正報告書の提出について)

当社の不適切な会計処理について、当社は金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき過去に提出いたしました四半期報告書に記載されている四半期連結財務諸表に含まれる不適切な会計処理を訂正し、四半期報告書の訂正報告書を提出することを決定しました。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,632	9,690
受取手形及び売掛金	21,682	19,472
商品及び製品	<u>6,515</u>	<u>7,467</u>
仕掛品	<u>1,317</u>	<u>1,353</u>
原材料及び貯蔵品	<u>1,549</u>	<u>1,666</u>
その他	<u>1,848</u>	<u>1,789</u>
貸倒引当金	△22	△21
流動資産合計	<u>42,523</u>	<u>41,418</u>
固定資産		
有形固定資産	14,877	15,146
無形固定資産	273	238
投資その他の資産		
投資有価証券	10,649	10,135
その他	<u>867</u>	<u>1,094</u>
貸倒引当金	△23	△22
投資損失引当金	△195	△195
投資その他の資産合計	<u>11,298</u>	<u>11,011</u>
固定資産合計	<u>26,448</u>	<u>26,397</u>
資産合計	<u>68,972</u>	<u>67,815</u>



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,723	16,472
1年内償還予定の社債	1,500	1,500
短期借入金	1,027	1,050
1年内返済予定の長期借入金	1,000	1,000
未払法人税等	756	123
賞与引当金	753	444
その他	3,227	3,989
流動負債合計	24,988	24,579
固定負債		
退職給付引当金	3,593	3,671
その他	1,876	1,567
固定負債合計	5,469	5,239
負債合計	30,457	29,819
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,047	13,047
資本剰余金	359	359
利益剰余金	23,690	23,686
自己株式	△1,436	△1,643
株主資本合計	35,661	35,450
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,589	3,105
繰延ヘッジ損益	10	△1
為替換算調整勘定	△746	△558
その他の包括利益累計額合計	2,853	2,545
純資産合計	38,514	37,996
負債純資産合計	68,972	67,815

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	15,585	<u>16,093</u>
売上原価	12,039	<u>12,552</u>
売上総利益	3,545	<u>3,540</u>
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	699	723
その他の販売費	622	512
給料及び賞与	720	721
賞与引当金繰入額	158	133
退職給付引当金繰入額	39	36
貸倒引当金繰入額	—	0
その他の一般管理費	801	796
販売費及び一般管理費合計	3,041	2,923
営業利益	503	<u>617</u>
営業外収益		
受取利息	1	3
受取配当金	183	161
不動産賃貸料	118	101
その他	66	38
営業外収益合計	370	305
営業外費用		
支払利息	15	15
不動産賃貸費用	45	40
為替差損	71	43
その他	39	15
営業外費用合計	172	114
経常利益	701	<u>807</u>
特別利益		
固定資産売却益	—	6
特別利益合計	—	6
特別損失		
固定資産除却損	—	1
災害による損失	—	12
特別損失合計	—	13
税金等調整前四半期純利益	701	<u>801</u>
法人税、住民税及び事業税	△4	206
過年度法人税等	—	71
法人税等調整額	206	<u>133</u>
法人税等合計	201	<u>412</u>
少数株主損益調整前四半期純利益	499	<u>389</u>
四半期純利益	499	<u>389</u>

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	499	<u>389</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△174	△482
繰延ヘッジ損益	△11	△11
為替換算調整勘定	52	188
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△1
その他の包括利益合計	<u>△132</u>	<u>△307</u>
四半期包括利益	<u>367</u>	<u>81</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	367	<u>81</u>
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業用製品	生活用品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	9,090	6,493	15,584	0	15,585	—	15,585
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5	72	77	738	816	△816	—
計	9,096	6,566	15,662	739	16,401	△816	15,585
セグメント利益	349	475	825	47	872	△368	503

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ内の物流事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△368百万円には、セグメント間取引消去3百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△372百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業用製品	生活用品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	<u>9,479</u>	6,614	<u>16,093</u>	0	<u>16,093</u>	—	<u>16,093</u>
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5	65	71	760	831	△831	—
計	<u>9,484</u>	6,679	<u>16,164</u>	760	<u>16,924</u>	△831	<u>16,093</u>
セグメント利益	<u>372</u>	585	<u>958</u>	29	<u>988</u>	△370	<u>617</u>

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ内の物流事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△370百万円には、セグメント間取引消去2百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△373百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(訂正前)



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日

上場会社名 オカモト株式会社 上場取引所 東  
コード番号 5122 URL <http://www.okamoto-inc.jp/>  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)岡本 良幸  
問合せ先責任者 (役職名)取締役経理部長 (氏名)高島 寛 (TEL)03-3817-4121  
四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	16,103	3.3	637	26.5	827	18.0	407	△18.5
24年3月期第1四半期	15,585	2.0	503	△25.5	701	△11.6	499	1.0

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 99百万円(△73.0%) 24年3月期第1四半期 367百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	3.90	—
24年3月期第1四半期	4.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	67,870	38,050	56.1
24年3月期	69,008	38,550	55.9

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 38,050百万円 24年3月期 38,550百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.75	—	3.75	7.50
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		3.75	—	3.75	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	33,000	2.7	1,200	17.8	1,300	6.1	700	△19.6	6.68
通期	70,500	2.5	3,000	17.5	3,200	6.3	1,900	24.4	18.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	108,996,839株	24年3月期	108,996,839株
25年3月期1Q	4,814,318株	24年3月期	4,153,859株
25年3月期1Q	104,508,167株	24年3月期1Q	107,611,281株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 8
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 9
(4) セグメント情報等	P. 9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景として景気は緩やかに持ち直しつつあります。しかしながら、長期化する欧州の債務危機問題による世界経済の減速懸念や長期にわたる円高、原発問題に起因する電力供給不足等の影響は、輸出や企業収益の減少、企業心理の悪化等で景気に悪影響を及ぼす可能性があり、先行きは依然として不透明な状態で推移いたしました。

このような経営環境のなか、当社グループは引き続き、製造コストと営業経費の削減に取り組んでまいりましたが、原材料価格の高騰に加え、電気料金の値上げなどにより一層のコストアップが避けられない状況となりました。

結果、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は161億3百万円(前年同期比3.3%増)、営業利益は6億37百万円(前年同期比26.5%増)、経常利益は8億27百万円(前年同期比18.0%増)、四半期純利益は4億7百万円(前年同期比18.5%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## ① 産業用製品

一般用・工業用フィルムは市況が低迷したため売上減となりました。また、農業用フィルムは、災害後の受注前倒しがあり、売上大幅増となりました。壁紙は、昨年に比べ着工件数が増えたため売上増となりました。自動車内装材は、新車の販売が世界的に好調で、震災の影響があった昨年に比べ売上大幅増となりました。包装用テープは輸出産業の使用量が減少し売上減となり、工業用テープは一部好調な業種があったものの業界の低迷で売上減となりました。食品用ラップ等は、コンビニエンスストア向けが好調ながらスーパー・中食が低調なため売上減となりました。

以上により、当セグメントの売上高は94億89百万円(前年同期比4.4%増)、セグメント利益は3億92百万円(前年同期比12.3%増)となりました。

## ② 生活用品

コンドームは薄物の販売が好調で売上増となりました。除湿剤は気温が上がらず売上減となりました。手袋は、工業用・産業用は市況低迷の影響を受け売上減となりました。滅菌器は、昨年並みに推移しました。ブーツ・雨衣は、売場の拡販政策により定番化が進み、また、まとまった雨量があったため売上増となりました。シューズは市況低迷のため売上微減となりました。

以上により、当セグメントの売上高は66億14百万円(前年同期比1.9%増)、セグメント利益は5億85百万円(前年同期比23.1%増)となりました。

## ③ その他

当セグメントの売上高は0百万円(前年同期比99.1%減)、セグメント利益は29百万円(前年同期比36.8%減)となりました。



## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ① 資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産は678億70百万円で、前連結会計年度末と比べ11億38百万円減少しております。

流動資産は414億69百万円で、前連結会計年度末と比べ10億86百万円の減少となりました。これは主として、受取手形及び売掛金が22億10百万円減少し、たな卸資産全体で11億15百万円増加したことによるものです。

固定資産は264億円で、前連結会計年度末と比べ51百万円の減少となりました。これは主として、投資有価証券が5億13百万円減少し、有形固定資産2億69百万円、その他2億26百万円が増加したことによるものです。

## ② 負債

当第1四半期連結会計期間末における総負債は298億19百万円で、前連結会計年度末と比べ6億38百万円減少しております。

流動負債は245億79百万円で、前連結会計年度末と比べ4億8百万円の減少となりました。これは主として、支払手形及び買掛金2億51百万円、未払法人税等6億33百万円、賞与引当金3億8百万円が減少し、その他が7億61百万円増加したことによるものです。

固定負債は52億39百万円で、前連結会計年度末と比べ2億29百万円減少しております。これは主として、その他が3億8百万円減少したことによるものです。

## ③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は380億50百万円で、前連結会計年度末と比べ5億円減少しております。これは主として、自己株式2億6百万円、為替換算調整勘定1億88百万円が増加し、その他有価証券評価差額金が4億84百万円減少したことによるものです。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績につきましては、最近の決算短信(平成24年5月11日発表)により開示を行った業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この減価償却方法の変更による影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,632	9,690
受取手形及び売掛金	21,682	19,472
商品及び製品	<u>6,508</u>	<u>7,454</u>
仕掛品	<u>1,391</u>	<u>1,444</u>
原材料及び貯蔵品	<u>1,553</u>	<u>1,669</u>
その他	<u>1,809</u>	<u>1,758</u>
貸倒引当金	△22	△21
流動資産合計	<u>42,556</u>	<u>41,469</u>
固定資産		
有形固定資産	14,877	15,146
無形固定資産	273	238
投資その他の資産		
投資有価証券	10,649	10,135
その他	<u>871</u>	<u>1,097</u>
貸倒引当金	△23	△22
投資損失引当金	△195	△195
投資その他の資産合計	<u>11,301</u>	<u>11,015</u>
固定資産合計	<u>26,452</u>	<u>26,400</u>
資産合計	<u>69,008</u>	<u>67,870</u>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,723	16,472
1年内償還予定の社債	1,500	1,500
短期借入金	1,027	1,050
1年内返済予定の長期借入金	1,000	1,000
未払法人税等	756	123
賞与引当金	753	444
その他	3,227	3,989
流動負債合計	24,988	24,579
固定負債		
退職給付引当金	3,593	3,671
その他	1,876	1,567
固定負債合計	5,469	5,239
負債合計	30,457	29,819
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,047	13,047
資本剰余金	359	359
利益剰余金	23,733	23,747
自己株式	△1,436	△1,643
株主資本合計	35,704	35,512
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,582	3,098
繰延ヘッジ損益	10	△1
為替換算調整勘定	△746	△558
その他の包括利益累計額合計	2,846	2,538
純資産合計	38,550	38,050
負債純資産合計	69,008	67,870

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	15,585	<u>16,103</u>
売上原価	12,039	<u>12,542</u>
売上総利益	3,545	<u>3,560</u>
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	699	723
その他の販売費	622	512
給料及び賞与	720	721
賞与引当金繰入額	158	133
退職給付引当金繰入額	39	36
貸倒引当金繰入額	—	0
その他の一般管理費	801	796
販売費及び一般管理費合計	3,041	2,923
営業利益	503	<u>637</u>
営業外収益		
受取利息	1	3
受取配当金	183	161
不動産賃貸料	118	101
その他	66	38
営業外収益合計	370	305
営業外費用		
支払利息	15	15
不動産賃貸費用	45	40
為替差損	71	43
その他	39	15
営業外費用合計	172	114
経常利益	701	<u>827</u>
特別利益		
固定資産売却益	—	6
特別利益合計	—	6
特別損失		
固定資産除却損	—	1
災害による損失	—	12
特別損失合計	—	13
税金等調整前四半期純利益	701	<u>821</u>
法人税、住民税及び事業税	△4	206
過年度法人税等	—	71
法人税等調整額	206	<u>135</u>
法人税等合計	201	<u>413</u>
少数株主損益調整前四半期純利益	499	<u>407</u>
四半期純利益	499	<u>407</u>

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	499	<u>407</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△174	△482
繰延ヘッジ損益	△11	△11
為替換算調整勘定	52	188
持分法適用会社に対する持分相当額	1	<u>△1</u>
その他の包括利益合計	<u>△132</u>	<u>△307</u>
四半期包括利益	<u>367</u>	<u>99</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	367	<u>99</u>
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業用製品	生活用品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	9,090	6,493	15,584	0	15,585	—	15,585
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5	72	77	738	816	△816	—
計	9,096	6,566	15,662	739	16,401	△816	15,585
セグメント利益	349	475	825	47	872	△368	503

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ内の物流事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△368百万円には、セグメント間取引消去3百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△372百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業用製品	生活用品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	<u>9,489</u>	6,614	<u>16,103</u>	0	<u>16,103</u>	—	<u>16,103</u>
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5	65	71	760	831	△831	—
計	<u>9,494</u>	6,679	<u>16,174</u>	760	<u>16,934</u>	△831	<u>16,103</u>
セグメント利益	<u>392</u>	585	<u>978</u>	29	<u>1,008</u>	△370	<u>637</u>

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ内の物流事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△370百万円には、セグメント間取引消去2百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△373百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。